

よくある質問 Q&A

Q1 緩和ケア病棟ではどのような治療をするのですか？

苦痛を和らげ、その人らしい生活ができるように治療・ケアします。

がんを治すための治療(抗がん剤や手術)は行いませんが、痛みや苦痛を和らげるための治療、肺炎などの感染症に対する抗生剤、腹水・胸水に対するドレナージ(KM-CART)などは状態に合わせて行っています。

※KM-CARTについては、別パンフレットをご覧ください。

Q2 検査は定期的に行いますか？

全身状態の改善や症状緩和のために必要と考えられる検査は行いますが、定期的な血液検査、レントゲン検査などは最小限にしています。

また、自宅のように過ごしていただきたいので、心電図などのモニターは基本的に装着しません。

Q3 一度入院したらずっと入院していただけますか？

緩和ケア病棟でのケアを必要とする方に、なるべくスムーズに利用してもらうため、一人の方が長期継続して入院することは難しくなっています。

症状が緩和され、病状が安定した場合は、在宅療養に移行するお手伝いをさせていただいています。

長期的に入院を希望される場合は、他の医療機関や施設をご相談させていただきます。



緩和ケア病棟の 入院案内

●病室と設備

- ・病室は全室個室です。
できるだけ自宅に近い環境で過ごしていただけるように工夫しています
- ・ご家族の付き添いやペットの面会も可能です。
- ・Wi-Fiをご利用いただくことができます。



医療法人治久会 もみのき病院

〒780-0952
高知県高知市塚ノ原6-1
電話番号(代表):088-840-2222

ご本人・ご家族の思いに寄り添い沿い、

その人らしく生きることを支援します

もみのき病院緩和ケア病棟では、がん患者に対する入院緩和ケアとともに、積極的に緩和ケア外来に取り組んでいます。一旦入院しても家に帰りたく望んでいる患者さん、また出来るだけ家で過ごしたいと思っている患者さんも多くおられると思います。訪問看護、介護サービス、必要なときは往診医とも連携して出来るだけご本人・ご家族の思いに沿ったケアを目指しています。

緩和ケア病棟の対象の方

- **がんによるつらい症状で困っている**
痛みなどのつらい症状を和らげる治療が必要なときに、入院して薬剤の調整などをします。
- **通院が難しいが、在宅療養の準備がまだできていない**
体力の低下などで、通院や入浴などの日常生活が困難になった時に、一時的に入院して介護サービスの利用準備、訪問医や訪問看護師などの調整をして、自宅で生活する準備のお手伝いをします。
- **家族が介護で疲れてしまった(レスパイト)**
介護しているご家族に休養が必要な時、あるいは、ご都合で介護が難しい時期に、短期間(1~2週間程度)入院することができます。
- **病気が進行して、自宅で過ごす事ができなくなった**
病気が進行して、ご自宅で生活ができなくなった場合に、入院することができます。最期の時まで症状緩和に努め、患者さんとご家族を支えます。

入院までの流れ

地域連携室
TEL:088-888-2227 FAX:088-888-2224

1. 主治医との相談

緩和ケア病棟に入院するためには、**かかりつけ医師の紹介状**が必要です。

2. 外来の予約

入院面談は**完全予約制**です。かかりつけの相談員より予約をお取りします。

3. 入院面談/病棟見学

ご本人が入院中の場合は、ご家族のみ受診できます。
※事前に「緩和ケアに関する問診表」に記載し、当日ご持参ください。

4. 入棟判定会議

病状などを考慮し、入棟基準に基づき判断を行います。

5. 緩和ケア病棟入院

入院日が決定したら、当院より紹介元の医療機関へ連絡をします。ご本人・ご家族は連絡をお待ち下さい。